

# 「東洋療法推進大会in石川」、「鹿児島市民健康まつり」 ～令和7年度後期の本会活動～

公益社団法人鹿児島県鍼灸マッサージ師会 会長 | 大勝 孝雄



謹んで新春のご祝詞を申し上げます。昨年中は格別のご厚情にあずかり、心より御礼申し上げます。御会の益々のご発展を祈念しますとともに、本年もなお一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

本年度の本会の活動は、菜の花マラソンのランナーズケアに始まり鹿児島マラソンランナーズケア、霧島市の健康福祉まつり、南さつま市健康まつり、鹿児島市健康まつりの鍼灸・マッサージケア、5回開催された生涯学習研修会また鍼灸学生との交流研修会にと、多くの本会員の皆様に参加していただき役員一同感謝の気持ちでいっぱいです。

## 東洋療法推進大会 in 石川参加して 令和7年9月28日～29日

石川県田中良和副会長の開会宣言を皮切りに日本医師会松本吉朗会長、自見はなこ参議院議員、日本医師会副会長の釜范さとし参議院議員の挨拶で開会しました。



## 県民公開講座 シンポジウム

### 「令和6年能登半島地震 災害支援鍼灸マッサージ活動～DSAMと石川県両師会の連携～」

〔演者〕 DSAM 代表 是元 佑太

DSAM 副代表 仲嶋 隆史

石川県鍼灸マッサージ師会 田中 良和

石川県鍼灸師会 定池 寿

石川県庁にて支援者支援活動を令和6年1月9日～2月2日まで施術者のべ94名のべ受療者257名で行われました。なぜ支援者支援なのか？支援者とは発災直後から被災地で活動を開始する人々⇒DMAT、自衛隊、消防など。自らが被災しているのに地域住民のため

に働く人々⇒行政職員，市立病院医療従事者，保育園職員などです。支援者が倒れるとすべての被災者に影響する。一人の支援者の後ろには10人の被災者がいるとのこと。

発災直後から災害対策本部を設置して県医療対策課へ連携しDSAMに連絡して石川県DMATに訪問し今後の活動を協議しました。災害支援活動の場所は，石川県庁鍼灸マッサージケアルーム，いしかわ総合スポーツセンター，富来活性化センター避難所，輪島高校，宅田第一団地仮説住宅にて行われました。

## 「令和6年能登半島地震の地域医療再生と支援 ～ JMAT 活動を通じて～」

齊藤 典才 先生

(石川県医師会 JMAT 調整本部長 / 石川県医師会 理事)

発災直後から医療支援はDMATが行い時間経過とともに撤退とJMATに引き継がれる。

災害関連死；当該災害により負傷の悪化または避難生活等における身体負担による疾病により死亡し，災害弔慰金の支給等に関する法律に基づき災害が原因で死亡したものと認められた時としています。

災害時の深部静脈血栓症（エコノミークラス症候群）避難民の10%にヒラメ筋静脈血栓が発生していました。

災害時の深部静脈血栓症形成の2つの要因は血流の停滞⇒車中泊や狭い避難所で長時間動かないことです。

血液が固まりやすい⇒水や食料不足，トイレを我慢するため飲水制限

生活不活性病の早期発見・早期対応のために厚労省発出のチェックリストで調べる。

まとめとして，大規模災害における避難者支援は，各団体相互の協力体制が不可欠。

目標は災害関連死を防ぐこと。平時から連携をとることが大切⇒研修会の開催等。災害担当は，以下の資料に精通しておくこと；地

域防災計画における医療・介護・福祉分野，避難所運営マニュアル。南海トラフ大地震が起こった際の支援体制の想定です。

## 「フェムテック＝女性の健康に伝統的な技術と 最先端の技術の融合を」

菅 万希子 先生

(経済学博士 / MBA / 関西医療大学 フェムテック寄附講座 特任教授)

「鍼灸マッサージのフェムテックケア」や「東洋医療と最先端 AI 技術の融合」といったテーマで，伝統的な医療技術と AI 技術を組み合わせ，女性の健康とウエルビーイング向上に貢献することを目指して東洋医療の新しい可能性を広げることに取り組んでいます。

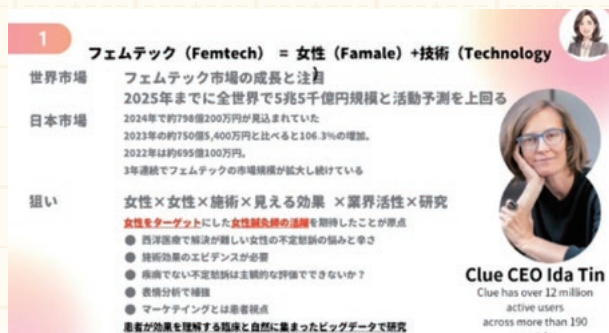


図 フェムテック1

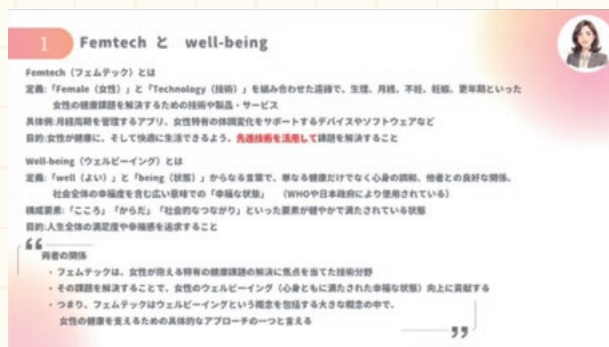


図 フェムテック2

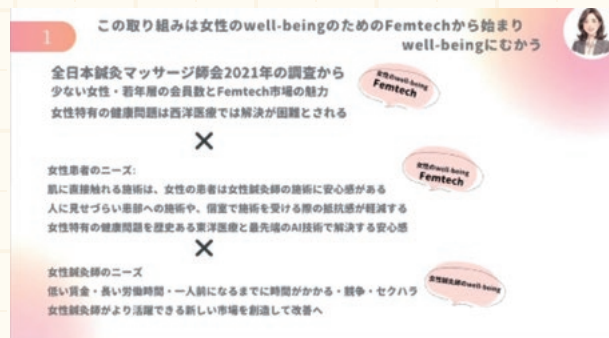


図 フェムテック3



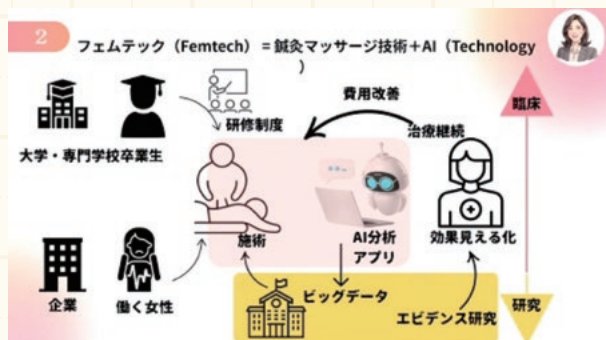


図 フェムテック4

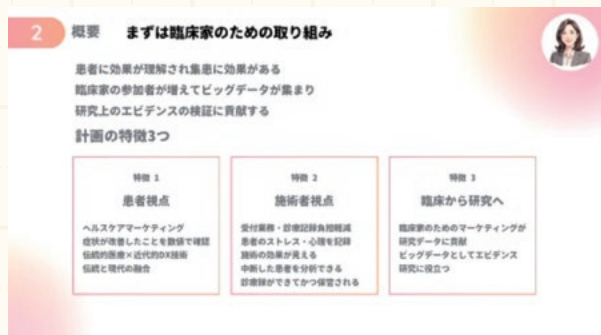


図 フェムテック5

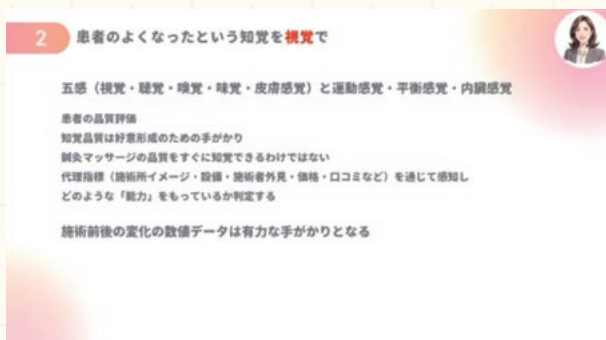


図 フェムテック6



図 フェムテック7



図 フェムテック8

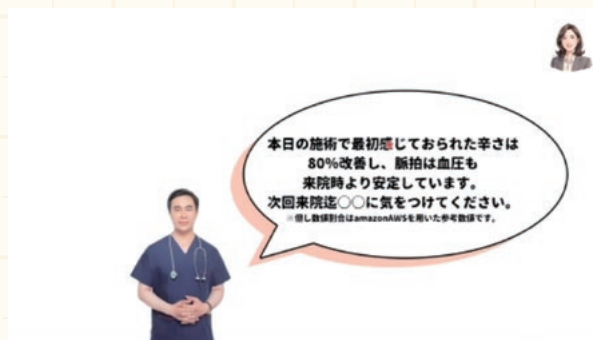


図 フェムテック9



図 フェムテック10



図 フェムテック11

AIとフェムテックを組み合わせた評価と、  
鍼灸の効果が女性のウェルビーイング向上を  
今後の鍼灸マッサージの可能性に戦略的に貢  
献できるものと確信しました。

## 「令和8年度 あはき療養費の料金改定に向けて」

往田 和章

(社会保障審議会医療保険部会 あはき療養費検討専門委員会委員)

2025 年 6 月骨太の方針；社会保障関係費  
については、医療・介護の厳しい現状や税収  
等を含めた財政の状況を踏まえ、これまでの  
改革を通じた保険料負担の抑制努力も継続し  
つつ、2025 年春季労使交渉における力強い

賃上げの実現や昨今の物価上昇による影響等について、経営の安定や現場で働く幅広い職種の方々の賃上げに確実につながるような確かな対応を行います。具体的には、高齢化による増加分に相当する伸びにこうした経済・物価動向等を踏まえた対応に相当する増加分を加算するとのことです。

政府はOTC類似薬の保険給付の在り方の見直しの検討するようするにしているとのことです。またOTC類似薬の保険給付の検討によりその結果が、鍼灸療養費にどのような影響し議論されるか関心があります。

### 「ささえあいつながり 共に生きる！」

座長：北川 裕基  
組織・将来ビジョン検討委員長／他 執行部全員

未来に向けた課題・可能性；

1. 超高齢社会への対応、高齢者人口増加に伴い慢性痛・リハビリ・介護連携などの需要は高まる一方で、施術者の担い手不足が懸念される。訪問施術や施設連携が不可欠。
2. 現役世代・若年層の取り込み不足；デスクワーク・ストレス社会による潜在ニーズは大きい鍼灸マッサージにアクセスする層はまだ限られている。美容鍼灸・スポーツ鍼灸など専門性を打ち出し切れていない。
3. 未病・予防医療の認知不足；不調のうちにケアする価値が十分に伝わっていない。医療・健康産業との比較でPR力が弱い。

会員減少の対策；

1. 現会員に対してはモチベーション維持。
  2. 有資格者・非会員は入会促進。
  3. 専門学校の学生には早期関与する。
  4. 高校生・大学生は将来の担い手である。
- 盲学校の生徒の減少もあり盲学校へのアプ

ローチが足りないとのことです。ヘルスキーパーとしての就職が多く開業が少ないというのが現状で、従業員として訪問マッサージを行い、また開業していても年収200万円以下がほとんどです。盲学校の生徒さんには、本会は積極的に研修会、ボランティア活動、学生交流会を通じてアプローチをかけて稼げる鍼灸マッサージ師の育成を教育します。

近日中に俳優の藤岡弘(仮面ライダー1号)の息子の『まいと氏』が鍼灸師の学校から鍼灸師になるという青春成り上がり映画が公開されます。是非、皆様も患者様にも宣伝して映画を鑑賞して鍼灸師のすばらしさを実感しましょうとのことでした。

### 「続・広告ガイドラインと無免許問題」

座長：森 孝太郎 法制委員長  
シンポジスト：柳田 聡氏(厚生労働省 医政局 医事専門官)  
副会長 石川 英樹  
業務執行理事 清水 洋二

広告ガイドラインに沿った適正な広告を本会は厳守していきます。

また本会法制部は、広告ガイドラインに基づく違反者の摘発を推し進め、また市民に鍼灸マッサージ施術の適応症状や医療連携の必要性を啓蒙して、質の高い施術で、市民のヘルスケアに貢献いたします。

#### あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師及び柔道整復師等の広告に関する検討会について

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう(以下「あはき」という)及び柔道整復(以下「まぎ」という)等の広告については、社会保険審議会医療保険部会「あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう療養費検討専門委員会」「柔道整復療養費検討専門委員会」において適正化を行うべきとの指摘があったところであり、また、医療者しくは歯科医又は病院若しくは診療所に関する広告について発出しが行われたこと等を踏まえ、国民に対するあはきまぎ等の情報提供のあり方について検討を行う。

#### これまでの検討会の経過内容

- 第1回(平成30年 5月10日) 広告の現状と課題について(フリーディスカッション)
- 第2回(平成30年 7月18日) 施術団体からヒアリング
- 第3回(平成30年10月10日) 地方公共団体、保険者からヒアリング
- 第4回(平成30年11月22日) これまでの議論を踏まえた論点整理
- 第5回(平成31年 2月14日) 療養費表示の概要、表示等の適正化の取り組み(消費生活からヒアリング)
- 第6回(平成31年 3月18日) これまでの議論を踏まえた論点整理(医療広告ガイドラインとの整合等)
- 第7回(令和元年 5月16日) 施術団体からヒアリング(広告可能事項の範囲(具体的な表示例)について)
- 第8回(令和元年11月14日) これまでの議論を踏まえた広告ガイドライン(案)作成方針について
- 第9回(令和 5年 2月13日) 施術所の名称(「療養系+治療院」、「整骨院」)等について
- 第10回(令和 6年 5月20日) 施術所の名称「整骨院」について  
あはき・まぎ広告ガイドラインに記載する内容(案)について
- 第11回(令和 6年 7月12日) 施術所の名称「整骨院」について  
あはき・まぎ広告ガイドライン(案)について

図 広告ガイドライン1



59



ら実演していきました。その後、子供達に保護者へ施術してもらいました。まだまだ小さな手ですが、一生懸命施術しているのを見て自分の子供の頃を思い出しました。

また、子供達から施術を受けている保護者の顔を見ていると、みなさんいい表情をしていました。我が子から受けるマッサージは格別のだろうと感じました。そんな親子の風景を見るだけで、このイベントに参加できてよかったと心より感じました。

家に帰っても家族にマッサージしてもらえるように、実技の説明が書いてあるプリントはプレゼントしました。午前午後とも空きが

まったくないほど体験にきていただき大変感謝しています。時間もあっという間にすぎた感じがしました。来年は、もう少し体験してもらう事が出来るように、内容を練り直して参加したいと思います。

市民健康まつり、市民マラソン大会、貴会の主催の催しなど本会はいつでも協力いたします。

大分での大火災、阿蘇での地震と災害はいつ起こるかわかりません。

さらに自治体と災害協定を締結して貴会のご指導の下で協力体制を図ることを実現いたします。



図 キッズ



図 マッサージ



図 集合写真